

2024年6月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年8月14日

上場会社名 グリーンモンスター株式会社 上場取引所 東
 コード番号 157A URL <https://greenmonster.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 小川 亮
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 開原 信一 (TEL) 03(6304)7647
 定時株主総会開催予定日 2024年9月27日 配当支払開始予定日 2024年9月5日
 有価証券報告書提出予定日 2024年9月27日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年6月期の連結業績 (2023年7月1日~2024年6月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年6月期	1,957	14.4	243	40.9	231	40.2	231	36.2	156	28.5
2023年6月期	1,711	-	173	-	164	-	169	-	121	-

※EBITDA=営業利益+減価償却費+のれん償却額

(注) 包括利益 2024年6月期 156百万円(28.5%) 2023年6月期 121百万円(-%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年6月期	59.33	54.37	14.8	12.5	11.8
2023年6月期	49.83	-	21.0	15.9	9.6

(参考) 持分法投資損益 2024年6月期 一百万円 2023年6月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年6月期	1,850	1,472	79.6	461.51
2023年6月期	1,065	639	60.0	262.23

(参考) 自己資本 2024年6月期 1,472百万円 2023年6月期 639百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年6月期	168	△74	658	1,490
2023年6月期	255	3	△27	737

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年6月期	-	-	-	-	-	-	-	-
2024年6月期	-	-	-	10.00	10.00	31	20.4	3.0
2025年6月期(予想)	-	-	-	10.00	10.00		15.7	

3. 2025年6月期の連結業績予想 (2024年7月1日~2025年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

通 期	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	2,350	20.1	320	31.2	300	29.9	307	32.9	203	30.0	63.70

※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年6月期	3,190,000株	2023年6月期	3,190,000株
② 期末自己株式数	2024年6月期	—株	2023年6月期	750,000株
③ 期中平均株式数	2024年6月期	2,632,623株	2023年6月期	2,440,000株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法）

決算補足説明資料はT D n e tで同日開示しています。当社は、2024年8月23日（金）に機関投資家・アナリスト向けに決算説明会を開催する予定です。当日使用する資料は、T D n e tで同日開示するとともに、当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報等)	10
(1株当たり情報)	10
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度（2023年7月1日～2024年6月30日）におけるわが国経済は、日経平均株価が34年ぶりの高値を更新するなど、経済環境については回復基調で推移しました。しかし、原油価格の急騰や円安進行の影響で物価が上昇し、特に食品やエネルギーの価格高騰が消費者に重くのしかかることとなりました。その結果、企業に対する賃金上昇の圧力が増大し、多くの企業がさらなる待遇改善や働き方改革の実施に取り組む状況が続いております。一方、ウクライナ情勢の悪化や米中間の貿易摩擦が続くことで国際経済の不透明感が増し、エネルギー価格のさらなる上昇や供給不安が続いております。これらの国内外の事情を受けて、経済の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような事業環境の中、当社グループは、主力事業である体験型投資学習アプリのFX取引体験型学習アプリ「FXなび」、株取引体験型学習アプリ「株たす」、株&積立投資シミュレーションアプリ「トウシカ」の機能改善開発とコンテンツ配信を通じて、新たに投資を始めた方々の支援をしております。2024年1月に開始された新NISA制度の導入及び為替市場の変動による投資機会の拡大に対応し、アプリの新機能リリースを行い、キャンペーン実施によるマーケティングを強化したことにより、アプリのインストール数及び口座開設数は堅調に推移しました。金融機関向けにOEMのサービスとして提供している「まねらん」（一般社団法人全国銀行協会向け）、「つみたて投資学習アプリ Powered by トウシカ」（野村ホールディングス株式会社向け）の各アプリにも新たな機能を追加いたしました。また、連結子会社によるファイナンシャルプランニングサービスの事業についても、順調に顧問先の獲得が進み、2024年3月には従業員の資産形成をサポートする職域向け金融教育支援アプリ「maneC（マネシー）」をリリースし、売上の増加に繋がりました。

以上の結果、当連結会計年度の業績については、売上高は、1,957,473千円（前年同期比14.4%増）、営業利益は231,029千円（前年同期比40.2%増）、経常利益は231,039千円（前年同期比36.2%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は156,190千円（前年同期比28.5%増）となりました。

なお、当社グループの報告セグメントは、「投資学習支援事業」のみであり、その他の事業セグメントは、開示の重要性が乏しいため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における資産合計は1,850,191千円となり、前連結会計年度末に比べ784,716千円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が753,013千円、有形固定資産が37,947千円増加したことによるものです。

(負債)

当連結会計年度末における負債合計は377,968千円となり、前連結会計年度末に比べ47,674千円減少いたしました。これは主に、未払法人税等が27,651千円、未払消費税等が18,562千円減少したことによるものです。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は1,472,223千円となり、前連結会計年度末に比べ832,390千円増加いたしました。これは、親会社株主に帰属する当期純利益の計上156,190千円、東京証券取引所グロース市場への上場に伴う自己株式の処分により676,200千円増加したことによるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は1,490,070千円（前年同期比753,013千円増加）となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は168,752千円となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益の計上230,734千円、未払金の増加額24,791千円および法人税等の支払額99,874千円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は74,331千円となりました。これは、有形固定資産の取得による支出42,540千円、無形

固定資産の取得による支出11,850千円、敷金及び保証金の増加19,940千円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は658,592千円となりました。これは主に、東京証券取引所グロース市場への上場に伴う自己株式の処分による収入676,200千円によるものです。

(4) 今後の見通し

投資学習コンテンツ事業は、既存のアフィリエイトモデルでの収益増加だけではなく、新たなパートナー先との提携等により、収益の増加を見込んでおります。

ファイナンシャルプランニング事業については、引き続き労働組合との契約数を増やしつつ、相続案件、DX化への取り組みにより、フロー収益及びストック収益の増加を見込んでおります。

コスト面については、引き続き、人材育成、人材採用、広告投資、機能拡充のための投資を進めていく予定であります。

以上を踏まえ、当社グループの2025年6月期の連結業績は、売上高2,350百万円、営業利益は300百万円、経常利益は307百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は203百万円を見込んでおります。

(注) 上記の業績予想は本資料作成日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって記載内容と異なる可能性があります。また、本日公表の「株式会社ファイナンシャルインテリジェンスの株式の取得（子会社化）に関するお知らせ」による2025年6月期の業績への影響については、未反映となっております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引者等であり、連結財務諸表の期間比較可能性および企業間の比較可能性を考慮し、会計基準につきましては日本基準を継続して適用する方針であります。なお、今後につきましては、外国人株主比率の推移及び国内の同業他社の国際会計基準の適用動向等を踏まえ、国際会計基準の適用について検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当連結会計年度 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	737,057	1,490,070
売掛金	160,024	150,497
仕掛品	—	76
その他	58,582	44,932
流動資産合計	955,664	1,685,577
固定資産		
有形固定資産		
建物	5,512	27,857
減価償却累計額	△5,130	△155
建物（純額）	382	27,701
工具、器具及び備品	3,680	15,535
減価償却累計額	△1,678	△2,904
工具、器具及び備品（純額）	2,001	12,630
有形固定資産合計	2,384	40,332
無形固定資産		
のれん	34,015	26,456
ソフトウェア	1,045	11,801
無形固定資産合計	35,061	38,257
投資その他の資産		
投資有価証券	50,000	50,000
繰延税金資産	14,418	10,192
その他	7,946	25,831
投資その他の資産合計	72,365	86,024
固定資産合計	109,811	164,614
資産合計	1,065,475	1,850,191

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当連結会計年度 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	90,708	68,571
1年内返済予定の長期借入金	17,608	10,008
未払金	90,886	115,677
未払法人税等	63,015	35,363
未払消費税等	43,118	24,556
契約負債	10,884	13,282
その他	8,338	22,330
流動負債合計	324,559	289,789
固定負債		
長期借入金	60,802	50,794
役員退職慰労引当金	33,252	31,752
繰延税金負債	7,028	5,632
固定負債合計	101,083	88,179
負債合計	425,643	377,968
純資産の部		
株主資本		
資本金	31,900	31,900
資本剰余金	—	537,450
利益剰余金	746,502	902,693
自己株式	△138,750	—
株主資本合計	639,652	1,472,043
新株予約権	180	180
純資産合計	639,832	1,472,223
負債純資産合計	1,065,475	1,850,191

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)	当連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)
売上高	1,711,553	1,957,473
売上原価	1,226,447	1,335,213
売上総利益	485,106	622,260
販売費及び一般管理費	320,268	391,230
営業利益	164,837	231,029
営業外収益		
受取利息	6	8
受取配当金	15	—
補助金収入	587	1,285
為替差益	4,229	—
その他	697	1,915
営業外収益合計	5,536	3,209
営業外費用		
支払利息	801	1,753
為替差損	—	1,444
その他	—	1
営業外費用合計	801	3,198
経常利益	169,572	231,039
特別利益		
投資有価証券売却益	55	—
特別利益合計	55	—
特別損失		
固定資産除却損	—	305
特別損失合計	—	305
税金等調整前当期純利益	169,627	230,734
法人税、住民税及び事業税	64,231	71,713
法人税等調整額	△16,189	2,829
法人税等合計	48,042	74,543
当期純利益	121,585	156,190
親会社株主に帰属する当期純利益	121,585	156,190

連結包括利益計算書

	(単位：千円)	
	前連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)	当連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)
当期純利益	121,585	156,190
包括利益	121,585	156,190
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	121,585	156,190

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	31,900	—	624,916	△138,750	518,066
当期変動額					
自己株式の処分	—	—	—	—	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	—	—	121,585	—	121,585
当期変動額合計	—	—	121,585	—	121,585
当期末残高	31,900	—	746,502	△138,750	639,652

	新株予約権	純資産合計
当期首残高	180	518,246
当期変動額		
自己株式の処分	—	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	—	121,585
当期変動額合計	—	121,585
当期末残高	180	639,832

当連結会計年度(自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	31,900	—	746,502	△138,750	639,652
当期変動額					
自己株式の処分	—	537,450	—	138,750	676,200
親会社株主に帰属する 当期純利益	—	—	156,190	—	156,190
当期変動額合計	—	537,450	156,190	138,750	832,390
当期末残高	31,900	537,450	902,693	—	1,472,043

	新株予約権	純資産合計
当期首残高	180	639,832
当期変動額		
自己株式の処分	—	676,200
親会社株主に帰属する 当期純利益	—	156,190
当期変動額合計	—	832,390
当期末残高	180	1,472,223

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)	当連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	169,627	230,734
減価償却費	4,506	5,382
のれん償却額	3,779	7,559
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	—	△1,500
受取利息及び受取配当金	△21	△8
支払利息	801	1,753
固定資産除却損	—	305
為替差損益 (△は益)	△4,504	4,504
売上債権の増減額 (△は増加)	15,999	11,924
棚卸資産の増減額 (△は増加)	—	△76
仕入債務の増減額 (△は減少)	△5,112	△2,032
未払消費税等の増減額 (△は減少)	45,824	△18,562
未払金の増減額 (△は減少)	△20,402	24,791
未払費用の増減額 (△は減少)	△1,912	13,096
その他の資産の増減額 (△は増加)	—	△8,393
その他の負債の増減額 (△は減少)	△295	894
小計	208,290	270,372
利息及び配当金の受取額	21	8
利息の支払額	△801	△1,753
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	47,919	△99,874
営業活動によるキャッシュ・フロー	255,429	168,752
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△4,478	△42,540
無形固定資産の取得による支出	—	△11,850
敷金及び保証金の増減額 (△は増加)	—	△19,940
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	7,309	—
出資金の払戻による収入	500	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	3,331	△74,331
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△27,396	△17,608
自己株式の処分による収入	—	676,200
財務活動によるキャッシュ・フロー	△27,396	658,592
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	231,364	753,013
現金及び現金同等物の期首残高	505,692	737,057
現金及び現金同等物の期末残高	737,057	1,490,070

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

当社は、全セグメントに占める「投資学習支援事業」の割合が高く、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)	当連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)
1株当たり純資産額	262.23円	461.51円
1株当たり当期純利益	49.83円	59.33円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	－円	54.37円

(注) 1. 2023年6月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であったため、期中平均株価が把握できませんので記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)	当連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	121,585	156,190
普通株主に帰属しない金額(千円)	－	－
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	121,585	156,190
普通株式の期中平均株式数(株)	2,440,000	2,632,623
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	－	－
普通株式増加数(株)	－	240,207
(うち新株予約権(株))	－	(240,207)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要	新株予約権 5種類 (新株予約権の数 普通株式291,300株)	－

(重要な後発事象)

該当事項はありません。